

オンラインイベント

教科「情報」をめぐる動きと 情報入試に向けた指導を考える

2021年10月10日(日) 14:00~17:00

対象

高等学校・中等教育学校教員、
教育委員会情報科ご担当者、大学教職員

会場

オンライン開催
(Zoomミーティングを使用)

定員

300名

参加費

無料

2021年7月末に文部科学省から公表された「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱の予告」では、2025年度からの大学入学共通テストの出題教科として「情報」が独立した教科となることが大きな注目を集めました。さらに、国立大学協会が、国立大学の受験生に、従来の「5教科7科目」に「情報」を加えた、原則「6教科8科目」を課す案を検討しているとの報道もあります。

来年度から始まる新学習指導要領の「情報I」は、現行課程の内容が大きく改編され、学習内容が質・量ともに大きく増加します。新課程の授業をどのように行うか、その中で情報入試に備えて何をすればよいかは、様々な議論を呼んでいます。

河合塾は、進学情報誌「Guideline」や高等学校情報科教員向けWebサイト「キミのミライ発見」での取材を通じて、情報教育政策の動向や優れた授業の実践事例、情報入試を実施する大学などの情報を収集するとともに、情報入試の問題研究を行ってまいりました。このたび、その成果の一部をご紹介します、先生方と共に今後の指導について考える機会を持つためのオンラインイベントを開催いたします。高校・大学の情報教育に携わる皆様のご参加をお待ちしております。

プログラム

- ・プロローグ：河合塾
「2025年度大学入学共通テスト概要と出題教科『情報』の位置づけ」
- ・基調講演：鹿野 利春 先生
「高大接続における教科『情報』と情報入試の意味」
- ・講演：竹中 章勝 先生
「河合塾モニター調査・大学入試センターサンプル問題・既存入試にみる『情報I』指導の課題」
- ・講演：佐藤 義弘 先生
「『情報I』プログラミングの指導と大学入学共通テスト」
- ・登壇者によるディスカッション

登壇者



鹿野 利春 先生

京都精華大学メディア表現学部教授・
文部科学省初等中等教育局視学委員

石川県の公立高等学校勤務、石川県教育委員会を経て、文部科学省で高等学校情報科教科調査官として勤務。平成30年告示の高等学校学習指導要領、高等学校情報科「情報I」「情報II」教員研修用教材等の作成にあたる。2021年4月より現職。



竹中 章勝 先生

奈良女子大学非常勤講師

中高一貫校の情報科教員を経て、現在大学教員。文部科学省ICT活用教育アドバイザーとして普通教室におけるICTを活用した教育環境デザインと実践、プログラミング教育などに関して教育委員会等で情報教育のアドバイザーも務める。専門教科「情報」教科書『アルゴリズムとプログラム』(美教出版)執筆。



佐藤 義弘 先生

東京都立立川高等学校指導教諭

2000年「現職教員等講習会」で情報科教員免許取得。2009年文部科学大臣優秀教員表彰。「教育の情報化に関する手引き」検討委員、「学習指導要領-情報編」協力者など歴任。高等学校情報科教科書、『情報最新トピック集』(日経BP)、『情報科教育法』(オーム社)など著書も多数。

参加申込み方法

下記のURLまたはQRコードよりお申込みください。
<https://www.wakuwaku-catch.net/event210801/>

申込み期限：2021年9月30日(木)

※定員に達し次第締切となります。

参加申込みはこちら



お問合せ先

学校法人河合塾 教育研究開発部 教科「情報」担当

E-mail : informatics-pj@kawai-juku.ac.jp

Tel : 03-6811-5531

受付時間 10:00~17:00(土日祝は受付を行いません)

河合塾

キミのミライ発見

